

## 環境パフォーマンス

事業活動における環境負荷を低減するため、省エネルギーや資源の循環、環境負荷物質の適正管理など、様々な取り組みを行っています。

# 生産現場での取り組み

製造時に使用するエネルギー量や資源量を最小限にとどめるため、省エネ設備の導入やリサイクル活動を行うとともに、従業員への周知徹底を図っています。

## 省エネルギー活動

### 省エネルギー機器の導入

CO<sub>2</sub>排出量削減および省資源のため、省エネルギーワーキンググループを設置し、全社的な省エネルギー活動に取り組んでいます。具体的な活動例として、冷却水ポンプの電力削減を目的としたインバータ機器を設置しました。また、電力モニタリングシステムによる電力使用量の監視および適正化を実施しています。[▶P31 2006年度の実績と2007年度目標]



インバータ機器



電力削減効果

## ゼロエミッション活動

循環型社会への取り組みのために、廃棄物ワーキンググループおよび530（ごみゼロ）プロジェクトを設置し、廃棄物の削減、再使用、再資源化に取り組んでいます。[▶P31 2006年度の実績と2007年度目標]

### 分別の徹底

工場に分別教育コーナーを設置して従業員への教育に努めています。また、各フロアに細分化された分別ステーションを設置し、再資源化率を高めています。



分別教育コーナー



分別ステーション

### 廃棄物処理業者の現地確認

ゼロエミッション活動を確実に行うため、廃棄物が処理業者で契約通り処理されていることを定期的に確認しています。



処理業者の定期確認

## 国内関連会社での取り組み

### 循環型社会への取り組み

2006年度の国内関連会社の廃棄物発生量は年間23,895トンでした。その再資源化量は22,936トンで、95.9%の再資源化率となり、2005年度から1.6%向上しています。

国内関連会社では2009年度末までに再資源化率99%以上をめざし、ゼロエミッション活動を進めています。

### 省エネルギー活動

2003年度を基準に、売上高エネルギー原単位で年率1%削減を目標とし、ニッパツと連携した省エネルギー活動を実施しています。

### 再資源化活動事例

関連会社の(株)ニッパツアメニティでは、廃却されたOA機器を回収し、構成材であるプラスチックおよび基板類のリサイクルを推進しています。

また、分別された廃棄物を回収し、リサイクル可能な廃棄物の計量管理を実施しています。

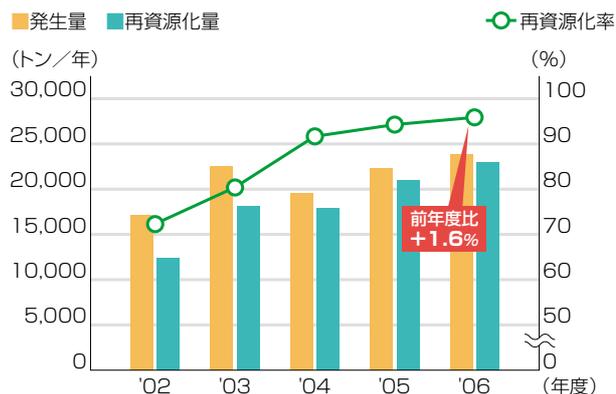


OA機器のリサイクル

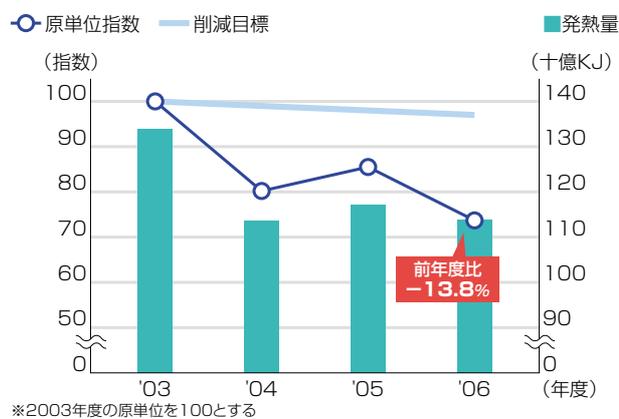


廃棄物の計量管理

### ●国内関連会社の廃棄物の発生量と再資源化量推移



### ●エネルギー発熱量推移



### ●CO<sub>2</sub>排出量推移

